

誰でもできる 法人決算

② 記帳学習を定例化

熊本民商

熊本民主商工会（民商）は2013年11月から月に2回、記帳学習会を行っています。

呼び掛けました。

きっかけは、「国税通則法」の改悪によって記帳義務化が施行され、会員から「今の記帳のやり方でいいのだろうか？」と不安の声が出されたことでした。毎回3〜4人が参

加した。さっそく自主計算を強めようと記帳学習会を定例化し、参加を

学習会の時間帯は朝

と昼の時間に分け、仕事帰りの夜にしか参加できない会員は、青年部のパソコン教室に参加してもらっています。毎回3〜4人が参



法人会員の要求に応じて開くようになった熊本民商の記帳学習会

法人部会でパンフ活用

加し、各自のやり方で把握しましょう」と話をしています。

6月28日に開かれた

法人会員は決算期が

民商の総会で森崎龍子さん（54）＝空調サー

ビスIIが記帳学習会について発言。「初心者だったのが、学習会で学んだことを自宅へ持ち

帰り、復習しながらパソコンへ記帳をしていくとまた疑問が出てき

た。次の記帳会で解決し、その繰り返しで知識が豊富になり、他にも簿記を習いに行っている」と元氣よく報告

しました。

民商では入会者に「パソコンを使って記帳をしませんか？」と声を掛けています。これまで

の申告・決算書を見て質問すると「税理士任せにしてきたのでよく分かりません」との答えが返ってきま

す。「民商は自主記帳・自主計算を大切にしています。分からないところも一緒に勉強し、自社の数字は自分

信員）

（熊本・平野直美通

信員）

信員）

信員）

信員）